

倉吉記者クラブ加盟社 御中

発信元	琴浦町
担当課	教育総務課
担当者	岸本 隆治
連絡先	0858-52-1160
令和3年	7月 29日 (木)

「 教員向け授業デザイン研修会の開催について 」

●(株)内田洋行による教員を対象とした研修会を県内で初めて実施します。
ICT 機器を効果的に活用して授業構成をデザインする力の向上を目指して、民間企業で蓄積されたノウハウを生かした研修会を行います。

オンライン方式による研修会（2回実施）

【1回目】

日 時 令和3年8月3日（火）13:30～16:00

場 所 まなびタウン 4階研修室（琴浦町大字徳万 266 番地 5）

参加予定者 町内小中学校教員 13人程度

講師：(株)内田洋行

【2回目】

日 時 令和3年10月8日（金）13:30～16:30

場 所 琴浦町役場本庁舎 2階防災会議室（予定）

事業紹介

琴浦町では、教員に対して ICT 機器の使用についての研修に取り組んできましたが、次のステップとして、教員が ICT 機器を効果的に授業に組み込み、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりができる力を向上させるため、教育関連商社としての国内最大手である (株)内田洋行と連携した研修会を開催します。

別添資料 【8月3日タイムテーブル】

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業デザイン研修

■「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業デザイン

1. 目的 変化の激しいこれからの社会を生き抜くための児童生徒が身に付けるべき資質・能力を考え、新学習指導要領を基に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業構成をデザインする力の向上を目指す。
2. 対象 小学校、中学校、義務教育、高等学校、特別支援学校の教員
3. 日時 1回目：2021年8月3日（火）13:30～16:00（2.5時間）／2回目：2021年10月8日（金）13:30～16:30（3時間）
4. 会場 1回目：オンライン／2回目：オンサイト

1日目タイムテーブル：8月3日（火）13:30～16:00

時間	担当	主題・内容	内容	目的	使用機材
13:30 ~ 13:35 (0:05)	研修企画ご担当者	会場諸注意 研修の目的確認、講師自己紹介	-	研修ゴール・テーマの理解・共有	iPad（先生ご持参）
13:35 ~ 14:05 (0:30)	インテル株式会社 竹元賢治様	これからの社会を生き抜く児童・生徒が身に付けるべき資質・能力とは	■アクティビティ1： Society5.0の社会ムービー、解説 グループワーク学校ではどのような教育か（求められているのか？） Bridging our Futureムービーの上映とその解説（2回上映） アクティブラーニング(PBL)と情報活用能力育成の簡単な解説	これからの社会の変革、また求められるスキルの進化について理解し、その中で子どもたちに身につけさせたい資質・能力（自分の授業変革により実現したい学びのゴール）を明確化する。	
14:05 ~ 14:35 (0:30)	内田洋行	主体的・対話的で深い学びを実現する授業デザインを学ぶ	■アクティビティ2： 授業シナリオ分析 学習者が主体となる授業デザインの視点（解説）	資質・能力育成のための「学習者主体の授業デザイン」のポイントについて理解する。	①Jamboard（どのような学びを創りたいですか？） ②資料1テキスト ③授業分析ワークシート（グループワーク）
14:35 ~ 14:45 (0:10)	休憩				
14:45 ~ 15:05 (0:20)	内田洋行	主体的・対話的で深い学びを実現する授業デザインを学ぶ	Intel® Teach Elements PBA紹介+M1プロジェクト型学習の特徴 <u>朝倉先生の単元プラン紹介</u>	資質・能力育成のための「学習者主体の授業デザイン」を実現するための学習ツールとしてのオンラインコースの概要とその成果物（指導案のポイント）を理解する。	マリア先生の単元計画サンプル オンラインコース紹介
15:05 ~ 15:50 (0:45)	朝倉一民先生	主体的・対話的で深い学びを実現する授業デザインを学ぶ	実践事例の紹介	Intel Teach Program の実践事例に触れ、具体的なPBAを活用した授業（単元）のイメージを掴む。	MTプレゼン（実践の写真など）
15:50 ~ 16:00 (0:10)	内田洋行	まとめ	研修まとめ アンケート		<宿題> 資料③デザインシート リンク集 アンケート（オンライン）